

令和6年度 第2回南砺市社会教育委員会会議次第

日 時：令和7年2月14日（金）

午後3時15分～

場 所：南砺市役所 3階 302会議室

1 開会のあいさつ （委員長）

2 報告事項

（1）令和6年度南砺市教育委員会表彰の受賞者について・・・資料1

（2）令和6年度全国社会教育委員連合表彰の受賞者について・・・資料2

（3）令和7年南砺市二十歳の集いの出席状況について・・・資料3

（4）福光里山周辺施設の利用休止について・・・資料4

（5）第3次南砺市教育振興基本計画の策定について・・・資料5

（6）第2次南砺市スポーツ推進計画後期計画の策定について・・・資料6

（7）第5次南砺市子ども読書活動推進計画の策定について・・・資料7

3 協議事項

（1）令和7年度南砺市社会教育推進大会の実施について・・・資料8

4 その他

（1）当面の主な行事予定について・・・資料9

5 閉会のあいさつ （副委員長）

教育長からのお礼

令和5・6年度 南砺市社会教育委員名簿

令和6年4月1日現在

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

役職	委員	性別	地域	推薦団体	団体役職	就任年月	在職年数	備考
1	委員長 武田 和一	男	福光	南砺市体育協会	南砺市体育協会 参与	H23. 4月	13	県理事(副会長)
2	副委員長 岩井 透	男	城端	青少年育成南砺市協議会	青少年育成南砺市協議会 会長	H31. 4月	5	
3	中川 昇	男	井波	ボーイスカウト南砺市協議会	ボーイスカウト南砺市協議会 事務局	R 3. 4月	3	
4	嶋田 充宏	男	福野	南砺市商工会青年部	南砺市商工会青年部 部長	R 5. 4月	1	
5	唐嶋 田鶴子	女	福野	市内認定こども園	認定こども園福野青葉幼稚園 園長	R 5. 4月	5	H25・26、29・30
6	干場 健	男	福光	南砺市PTA連絡協議会	福光中学校PTA 参事	R 5. 4月	1	
7	渡邊 一美	女	福光	南砺市ガールスカウト協議会	南砺市ガールスカウト協議会 会長	R 5. 4月	5	H25・26、29・30
8	高田 篤志	男	城端	南砺市小学校長会	城端小学校 校長	R 6. 4月	0	
9	野村 由佳里	女	平	南砺市中学校長会	平中学校 校長	R 6. 4月	0	
10	前田 悟志	男	福野	南砺市生涯学習連絡協議会	南砺市生涯学習連絡協議会 副会長	R 5. 4月	1	
11	今川 浩美	女	福光	南砺市さわやかネットワーク	南砺市さわやかネットワーク 書記	R 3. 4月	3	
12	橋本 正俊	男	福野	公募	公募	H25. 4月	11	
13	越山 穂高	男	井波	公募	公募	R 2. 4月	4	R2・3・4市P連より
14	秀永 ゆかり	女	福光	公募	公募	R 3. 4月	3	

資料 1

令和6年度 南砺市教育委員会表彰 受賞者一覧

一般表彰

NO.	部 門	氏 名	ふりがな	年齢または 活動期間	地域	功績等	担 当
1	教育の向上	小野 みちる	おの みちる	57 歳	福光	14年1ヶ月にわたり、福光東部っ子クラブの職員(放課後児童支援員)として、児童の健全育成に大きく寄与された。	こども課
2	教育の向上	得能 千晶	とくのう ちあき	61 歳	福光	19年7ヶ月にわたり、市内放課後児童クラブ等の職員(放課後児童支援員)として、児童の健全育成に大きく寄与されている。	こども課
3	教育の向上	西村 聡子	にしむら さとこ	54 歳	福光	14年9ヶ月にわたり、福光児童館さっずらんの職員(児童厚生員)として、児童の健全育成に大きく寄与されている。	こども課
4	教育の向上	前野 由美子	まえの ゆみこ	68 歳	福野	14年7ヶ月にわたり、市内放課後児童クラブの職員(放課後児童支援員)として、児童の健全育成に大きく寄与されている。	こども課
5	教育の向上	西尾 真美	にしお まみ	51 歳	城端	13年7か月にわたり、城端児童館さくらっこの職員(児童厚生員)として、児童の健全育成に大きく寄与されている。	こども課
6	教育の向上	新敷 秀子	あたらし ひでこ	68 歳	井波	12年6ヶ月にわたり、井波児童館さぼりっこの職員(児童厚生員)として、児童の健全育成に大きく寄与されている。	こども課
7	社会教育の振興	道畑 慎一	みちはた しんいち	76 歳	福野	平成26年から現在に至るまで10年以上にわたり、地域の公民館活動、生涯学習、社会教育活動の推進に寄与されている(福野北部地域づくり協議会 教育文化部長)。	生涯学習 スポーツ課
8	社会教育の振興	山田 与志信	やまだ よしのぶ	72 歳	福光	平成26年から現在に至るまで10年以上にわたり、地域の公民館活動、生涯学習、社会教育活動の推進に寄与されている(西太美地域づくり協議会 生涯学習部会長)。	生涯学習 スポーツ課
9	社会体育の振興	野村 雅樹	のむら まさき	65 歳	利賀	長年スポーツ推進委員を務め、スポーツ振興に寄与された。(H22.4.1~R6.3.31)14年	生涯学習 スポーツ課
10	社会体育の振興	青山 誠	あおやま まこと	58 歳	井波	長年スポーツ推進委員を務め、スポーツ振興に寄与された。(H6.4.1~R6.3.31)30年	生涯学習 スポーツ課
11	社会体育の振興	杉村 及	すぎむら いたる	51 歳	福光	長年スポーツ推進委員を務め、スポーツ振興に寄与された。(H16.4.1~R6.3.31)20年	生涯学習 スポーツ課

特別表彰

NO.	部 門	氏 名	ふりがな	年齢ま たは 学年	地域	功績等	担 当
1	体 育	山本 菜由子	やまもと まゆこ	大1	城端	令和5年度全国高等学校総合体育大会 第73回全 国高等学校スキー大会 女子5kmフリー 2位	生涯学習 スポーツ課
2	体 育	上野 朱里	うえの あかり	中2	井波	ウィスラーカップ2024 U14 優勝 令和6年4月にカナダ・ウィスラーマウンテンで開催	生涯学習 スポーツ課 井波中学校
3	体 育	山田 めぐ	やまだ めぐ	24歳	福光	第10回全国女子相撲選抜ひめじ大会 60kg未満級 3位	生涯学習 スポーツ課
4	体 育	山田 睦海	やまだ むつみ	60歳	城端	第23回全国障害者スポーツ大会『SAGA2024』 水泳競技 25m平泳ぎ 優勝 25m背泳ぎ 3位	生涯学習 スポーツ課
5	体 育	大瀬 優貴	おおせ ゆうき	高1	平	第61回全国中学校スキー大会 男子4×5kmリレー 8位 富山県選抜チーム	教育総務課 平中学校
6	体 育	高田 大靖	たかた ともせ	中2	平	第61回全国中学校スキー大会 男子4×5kmリレー 8位 富山県選抜チーム	教育総務課 平中学校
7	学術・文化	福野小学校 管楽器クラブ	ふくのしょうがっこう うかんがっきくらぶ		福野	第52回富山県吹奏楽コンクール 小学生部門 金賞 富山県代表 第65回北陸吹奏楽コンクール 小学校の部 金賞 北陸代表 第43回全日本小学生バンドフェスティバル ステージ パフォーマンス部門 銀賞	教育総務課 福野小学校
8	学術・文化	福野中学校 吹奏楽部	ふくのちゅうがっこう すいそうがくぶ		福野	第52回富山県吹奏楽コンクール 中学生A部門 金 賞 県代表 第65回北陸吹奏楽コンクール 中学生A部門 金賞 北陸代表 第67回中部日本吹奏楽コンクール本大会 中学生大 編成の部 金賞・理事長賞 第72回全日本吹奏楽コンクール 中学生の部 銀賞	教育総務課 福野中学校

令和 6 (2024) 年度 全国社会教育委員連合表彰 受賞者一覽

(敬称略)

都道府県名	所属自治体	氏 名	都道府県名	所属自治体	氏 名
北海道	留萌市	太田 弘子	愛知県	碧南市	加藤 榮治
	深川市	轡田 淑子		豊山町	鈴木 育生
	夕張市	小網 敏男	三重県	伊勢市	竜田 和代
	音更町	藤川 幸二	滋賀県	守山市	中川 法夫
青森県	つがる市	岡本 幸治	京都府	長岡京市	田中 久美子
岩手県	岩泉町	佐藤 裕子	大阪府	茨木市	三川 俊樹
宮城県	大和町	高橋 榮次	兵庫県	新温泉町	西岡 安雄
秋田県	秋田市	伊藤 妙子	奈良県	王寺町	黒田 ゆかり
山形県	山形市	山口 由美	和歌山県	和歌山市	岩橋 延直
福島県	喜多方市	伊藤 尊仁	鳥取県	米子市	小谷 幸久
	広野町	田村 弘一	島根県	出雲市	森山 睦子
茨城県	稲敷市	鴻野 忠	岡山県	早島町	田中 良治
	小美玉市	大平 勇次	広島県	呉市	原 俊三郎
栃木県	日光市	柳原 一興	山口県	萩市	大田 忠男
	鹿沼市	斎藤 陽子	徳島県	佐那河内村	藤田 正治
群馬県	太田市	大島 政次	香川県	香川県	時岡 晴美
埼玉県	深谷市	野澤 優	愛媛県	伊方町	山本 忠男
	東松山市	峯 岩男	高知県	佐川町	新田 哲子
千葉県	鎌ヶ谷市	伊藤 眞由美	福岡県	太宰府市	安河内 興二
	八街市	山口 伸治		那珂川市	柴田 秀子
東京都	奥多摩町	谷田貝 美鈴	佐賀県	白石町	大串 京子
神奈川県	海老名市	山田 信江	長崎県	諫早市	平山 仁
新潟県	田上町	吉澤 恵智子	熊本県	菊陽町	紫藤 和昭
富山県	南砺市	武田 和一	大分県	九重町	高倉 佐登美
石川県	川北町	寅若 雄一	宮崎県	高千穂町	野尻 泰弘
福井県	越前市	川崎 則子	鹿児島県	志布志市	下戸 勝一
	南越前町	藤原 綾子		指宿市	堀口 なり子
山梨県	都留市	三枝 秀雄	政令指定 都市	北九州市	宮本 和代
長野県	諏訪市	小池 玲子		相模原市	石川 利江
	青木村	橋詰 章雄		広島市	松本 直子
岐阜県	垂井町	安田 正博		千葉市	三野宮 純一
静岡県	函南町	富永 和彦			

令和7年南砺市二十歳の集い 地域別対象者数一覧（実績）

令和7年1月12日（日）開催

	城端		平・上平		利賀		井波		井口		福野		福光		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
対象者総数	45	34	7	7	2	2	41	28	4	6	61	58	63	65	223	200

出席者数	33	24	7	6	2	2	30	25	3	5	53	47	51	54	179	163

出席率	73.3%	70.6%	100.0%	85.7%	0.0%	100.0%	73.2%	89.3%	75.0%	83.3%	86.9%	81.0%	81.0%	83.1%	80.3%	81.5%

	79		14		4		69		10		119		128		423	

	57		13		4		55		8		100		105		342	

	72.2%		92.9%		100.0%		79.7%		80.0%		84.0%		82.0%		80.9%	

（参考）過去5年間の出席者数等一覧

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対象者総数	511	464	462	454	434
出席者数	419	372	398	389	356
出席率	82.0%	80.2%	86.1%	85.7%	82.0%

※R3～R5コロナ禍

福光里山周辺施設の利用休止について

水道管の漏水による福光里山周辺施設（里山体育館、児童広場、里山野営場等）の休止に伴う手続きの状況については、下記のとおりです。

- 福光里山周辺施設全体（里山体育館、福光里山野営場、児童広場、里山野外緑地広場等）について、令和7年3月31日を以って利用休止とする。
- 里山体育館の利用受付及び使用については、令和6年11月末を以って終了。
- 今後、南砺市公共施設再編計画に基づき、里山体育館や里山野営場の利活用提案を募集し、施設の譲渡の可能性について確認する。

【休止に伴う各種手続きの状況】

必要な手続き等	対象	状況
休止周知	体育館・児童広場・グラウンド・農園等	11月末 福光南部校区4地区の地域づくり協議会長了解の基、利用休止案内を4地区の全戸に配布 11月～ 各施設に休止案内掲示、常連利用者に案内
貸付け契約の解除	野営場管理棟・農園	11月～ 解約手続き
雇用契約の解除	体育館(会計年度任用職員3名)	11月 退職手続き完了
自動販売機契約の解除	体育館	11月 解約手続き完了
浄化槽休止前清掃委託	体育館・児童広場	3月 日環サービス(有)へ委託
電気の停止	体育館・野外緑地広場(いずれも低圧)	3月 浄化槽保守後停止
電話の解約	体育館	12月 解約手続き完了
雪囲いの設置	体育館・児童広場(トイレ入口封鎖)	12月 会計年度任用職員により設置完了
水道仮設流量計撤去	貯水槽出口(里山系統・射撃場系統)	12月 撤去工事完了
水道バルブ閉栓・水抜き	貯水槽出口(里山系統)	12月 閉栓・水抜き完了
水道口径変更	水道メーター	12月 メーター取替工事完了
備品回収	体育館	12月～ ストープ、冷蔵庫、消火器3本、運動器具等

里山体育館 年内で休止

南砺市 地震で漏水、計画変更



南砺市が年内で休止する方針を示した福光里山体育館
—同市小院瀬見

復旧費用増で前倒し

南砺市議会民生文教常任委員会は10日開かれ、市側は富山、石川県境に近い市福光里山体育館を年内に休止し、廃止を検討する方針を示した。冬の臨時休業前までの利用を見込む。市公共施設再編計画では来年度までの休止を予定していたが、能登半島地震後に修理が困難な漏水が発生し、復旧費用がかさむことから前倒しする。竹田秀人市議（自民クラブ）の質問に市側が答えた。

福光里山体育館は南砺市—1988（昭和63）年に整
小院瀬見の山間地にあり、一備された。住民らがテニス

やバドミントンなどで利用
している。

市によると、漏水箇所の
特定には周囲の山や敷地内
で配管を掘り出す必要があ
り、調査の延長が500以
上になる可能性がある。
水道管の上流で水を止める
と、体育館のトイレが使え
ないため漏水状態のまま当
面使用する。このため、補
正予算案に漏水による水道
料金の増加分24万円を計上
した。

体育館はクレー射撃場や
ライフル射撃場、野外緑
地に近い。市は今後、地
元住民に休止方針を説明
する。地元が管理を引き
受けるなど継続の道筋が
見つからない場合、廃止

南砺市、福光里山体育館休止へ地元と協議 市議 会で説明

2024年9月11日 05:00

ニュースプラン記事

政治・選挙



南砺市は、同市小院瀬見の福光里山体育館について、休止する方向で地元と協議している。周辺で漏水が見つかり、水道の引き直しに約820万円かかるため。10日の市議会民生文教委員会で、竹田秀人氏の質問に生涯学習スポーツ課が答えた。

3月の水道料金が通常より大幅に上昇したため調べたところ、漏水が分かった。同体育館は市の公共施設再編計画では、2025年度までの中期計画で「維持しない」との方向性が示されており、民間での利活用も含め、冬までに対応を検討する。

同体育館は新型コロナ禍前で年間約350人が利用していた。

する。
常任委ではこのほか、才
川昌一氏（自民クラブ）が
公共施設の再編と維持管理
と求めた。
「市全体の公共施
設を点検し、維持すべき施
設は適切に修理すべきだ」

第 3 次南砺市教育振興基本計画の策定について

1. 策定趣旨

教育基本法の規定に基づき、平成 26 年度に策定作業を行った南砺市教育振興基本計画では、「未来を切り拓く南砺の人づくり」を教育目標として掲げ、本市の教育を推進してきた。また第 2 次計画（令和元年度策定）ではさらに「全ての人が心豊かに暮らす教育環境の充実」を重点目標に掲げ、より一層の充実を図り、計画を着実に推進していくための改定を行った。前回の策定作業から 5 カ年が経過し、子どもたちを取り巻く環境がさらに大きく変化し、複雑化していることから、現在の社会環境に即した計画として改定する必要がある。

策定経緯	策定年度	計画期間
第 1 次	平成 26 年度	平成 27 年度から 31 年度
第 2 次	令和元年度	令和 2 年度から 6 年度
第 3 次	令和 6 年度	令和 7 年度から 11 年度

2. 策定方法

学識経験者や教育関係者、公募による委員などで組織する「南砺市教育振興基本計画策定委員会」を設置し、教育振興策に幅広い意見を反映させる。

3. 策定方針

- (1) 教育基本法第 17 条に規定する地方公共団体における教育振興施策に関する基本的な計画とする。
- (2) 教育分野に関する施策を総合的かつ体系的に構築する長中期的計画とする。

4. 策定スケジュール

令和 6 年	4 月	第 1 回定例教育委員会	第 3 次南砺市教育振興基本計画の 策定方針及びスケジュール等の説明
	5 月	南砺市議会 全員協議会	
	7 月	第 3 回定例教育委員会	計画案の説明
	9 月	第 1 回基本計画策定委員会	計画案の協議
	9 月	第 5 回定例教育委員会	計画案の説明
	1 1 月	第 2 回基本計画策定委員会	計画案の協議
	1 1 月	南砺市議会 全員協議会	計画案の説明
令和 7 年	1 月	第 3 回基本計画策定委員会	計画案の協議
	1 月	南砺市議会 全員協議会	計画案の説明
	1 月	パブリックコメントの実施	
	2 月 4 日 (予定)	第 8 回定例教育委員会	計画案の承認
	3 月	3 月定例会	議案の提出、審議

第3次南砺市教育振興基本計画（案）計画策定（改定）の考え方について

前回の策定から5ヶ年が経過し、教育を取り巻く環境がさらに大きく変化、複雑化していることから、現在の社会環境に即した計画として改定するもの。

1 基本目標（第2次、第3次継続）

平成26年度 第1次 「未来を切り拓く南砺の人づくり」

2 重点目標（5年間）

令和元年度 第2次 「全ての人々が心豊かに暮らす教育環境の充実」

令和6年度 第3次 「全ての市民が活躍できる学びの体制づくり」

※第2次計画より5年間の重点目標を追加設定。

3 今回の重点目標のねらい

幼児から高齢者まで、全ての世代を、また様々な特性や背景をもつすべての方々を誰ひとり取り残さず、誰もが学べる教育環境の整備を進めることを目指す。

（1）学校教育・・・課題：学校統合、いじめや不登校児童生徒への対応、魅力ある学校教育

I C Tの活用等により児童生徒の主体的な学びが可能となったが、それだけではなく従来より大切にしてきた周囲との対話も重視し、自他ともに認め合える児童生徒の育成を目標とする。

（2）社会教育・スポーツ・・・課題：市民の学習意欲高揚、読書習慣の定着化、スポーツ指導の充実、所管施設の再編

以前までの「生涯学習」を「社会教育」に表現を改め、青少年の健全活動を含め、様々な学習活動を対象とする。また、図書館の活用、読書活動の推進を、基本施策の支柱として新たに設定する。スポーツ分野については、社会教育と同じく「健全な心身を培う」ことを目標として一つの基本目標の中におさめ、そのための施設管理に関することを一施策にまとめる。

（3）文化財保護・・・課題：計画的な文化財の保存とその価値の周知

令和5年12月策定の南砺市文化財保存活用地域計画に基づき、その保存活用だけでなく、価値の発信、次世代への継承を目標に掲げる。

（4）文化芸術振興

文化芸術振興に関する事業は、南砺市文化芸術振興基本計画、南砺市文化芸術振興実施計画にかかげ、市長部局で実施する（別冊にて提示）。

（5）子ども（教育にかかると部分）

令和5年度に市長部局に移管したこども課において、第3期南砺市子ども・子育て支援事業計画を策定中である（別冊にて提示）。

※なお、本計画に掲げた取組、事務事業については、達成度を検証するための指標を設け、毎年、前年度事業の点検及び評価作業を行い、その内容を報告書にまとめ、議会への提出、ホームページ等で情報を公開する。

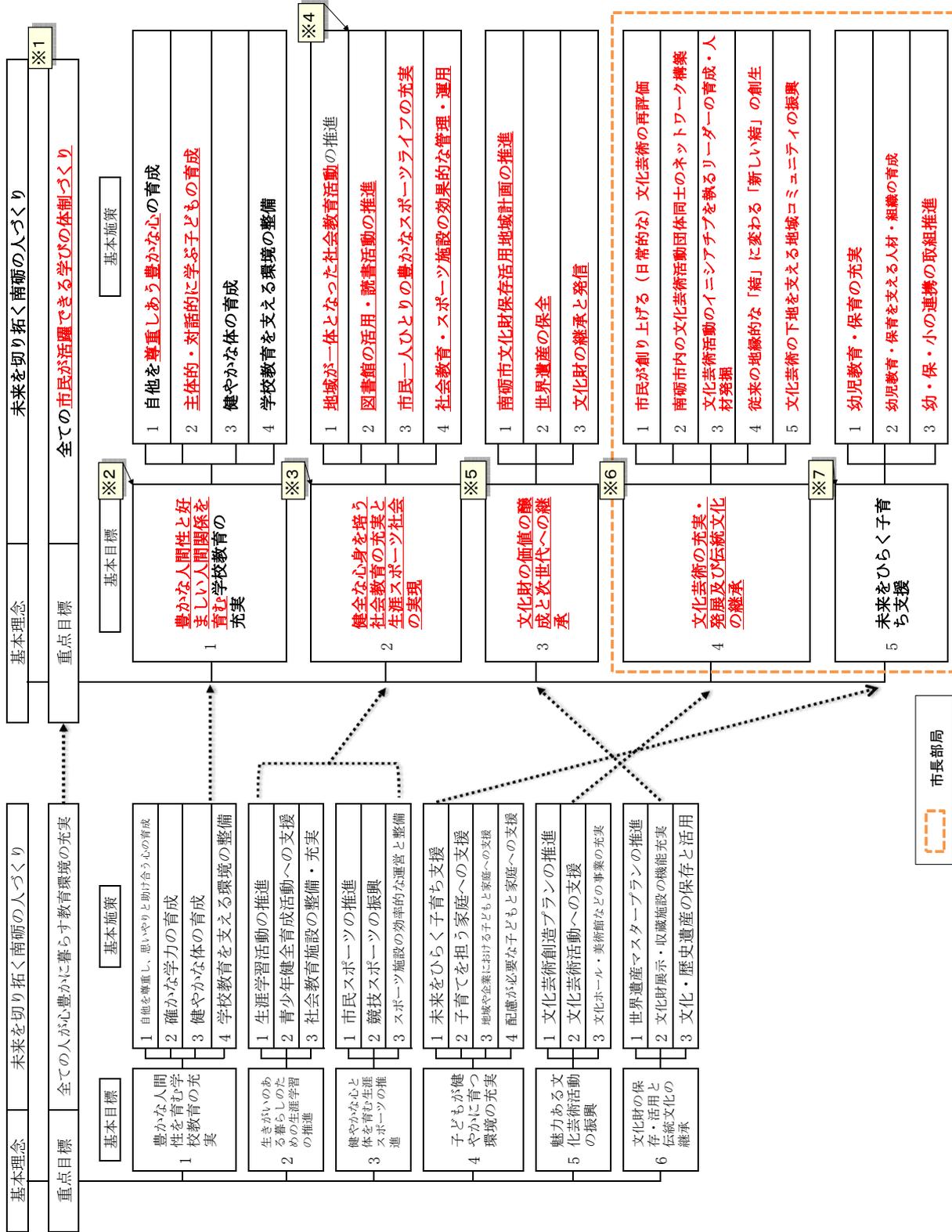
4 今後の予定

令和7年1月 9日	第3回教育振興基本計画策定委員会
令和7年1月10日	全員協議会
令和7年1月14日	パブリックコメント実施（20日間）
令和7年2月 4日	第8回定例教育委員会で最終確認
令和7年2月	議案提出

南砺市教育振興基本計画 新旧比較表

【 現 計 画 】 第 2 次

【 新 計 画 (案) 】 第 3 次



※ 1 全ての世代、様々な特性、背景を持つすべての市民を対象とする目標に変更
 ※ 2 主体的な学びだけでなく、周囲との対話も重視し、自他ともに認め合える児童生徒の育成に変更。
 ※ 3 生涯学習とスポーツの基本目標を、生涯学習スポーツ課所管として一目標に統合
 ※ 4 基本施策に新たに図書館に関する施策を追加

※ 5 令和5年度策定「南砺市文化財保存活用地域計画」を中心とした文化財の価値の発信を追加。
 ※ 6 南砺市文化芸術振興基本計画、南砺市文化芸術振興実施計画として市長部局で実施（別冊にて提示）
 ※ 7 「（仮称）南砺市子ども計画として市長部局で実施（別冊にて提示）」

第 2 次南砺市スポーツ推進計画後期計画（案）について

1 南砺市スポーツ推進計画について

- ◇ 『南砺市スポーツ振興計画』（10 年：平成 19～28 年度）を策定
19～23 年度…5 年
↓ ※進捗状況や南砺市総合計画との整合性を図る
- ◇ 『南砺市スポーツ推進計画後期計画』を策定（名称を変更）
24～28 年度…5 年
↓ ※今後の指針となる計画が必要となる
- ◇ 『南砺市スポーツ推進計画後期計画 改定版』を策定
29～31 年度…3 年
↓
- ◇ 『第 2 次南砺市スポーツ推進計画』（10 年：令和 2～11 年度）を策定
↓ ※進捗状況や第 2 次南砺市教育振興計画との整合性を図る
- ◇ 『第 2 次南砺市スポーツ推進計画後期計画』（5 年：令和 7～11 年度）
※進捗状況や第 2 次南砺市総合計画後期まちづくりプラン・第 3 次南砺市教育振興計画との整合性を図る

2 基本理念及び基本施策について

★第 2 次南砺市スポーツ推進計画後期計画（令和 7 年度～令和 11 年度）は、令和 2 年 4 月に策定した第 2 次南砺市スポーツ推進計画（令和 2 年度～令和 11 年度）の後期計画の位置付けであることから、基本理念及び基本施策については、原則、変更しないこととする。

1 基本理念

目 標 生涯スポーツ社会の実現

基本理念 ～南砺市民一人ひとりの豊かなスポーツライフの充実～

生涯スポーツ社会では、各ライフステージで市民の誰もがそれぞれのライフスタイル、興味・関心、適性等に応じてスポーツ活動に参画し、健康で生きがいのある生活が営まれることを目指します。

この社会の実現に向けて、本市では年齢や性別、障害の有無等に関わらず、「南砺市民一人ひとりの豊かなスポーツライフの充実」を基本理念として、各施策に取り組みます。

1 基本施策の概要

(1) 健やかな子どもの育成と学校体育・スポーツの充実

健やかな子どもの育成と生涯にわたりスポーツに親しもうとする心情や態度の醸成のために、学校と地域において、すべての子どもがスポーツに親しむことができる環境を整備します。さらに、デジタル化を活用した取組みにも目を向け、運動の習慣化を図り、良好な生活習慣の確立と子どもの体力向上を目指す。

(2) 市民の運動機会の充実

総合型地域スポーツクラブの充実や、気軽にスポーツを楽しめる環境の整備により、各ライフステージにおけるスポーツ活動を推進し、障がいの有無に関わらず、誰もが様々な参画方法で自然とスポーツを楽しみ、市民のスポーツ実施率の向上を図る。

(3) トップアスリートの育成

市スポーツ協会と連携した事業の展開により、ジュニア期からの選手発掘・育成・強化の体制を整備するとともに、指導者の確保と育成にも努め、全国や世界の舞台で活躍できる選手の育成を図る。

(4) スポーツ施設の効率的な管理・運用

市民のスポーツ活動の拠点であるスポーツ施設の効率的な活用や、利便性、安全性の向上に努め、市民が様々なスポーツに気軽に親しめるよう、スポーツ施設の効率的な活用を図る。

3 策定方針及び重点施策の概要

★現行計画における目標値達成状況等を検証・評価し、最新の調査結果・数値等から施策目標達成のため、指標設定を見直す。

新型コロナウイルス感染症の影響、人口減少・少子高齢化の進行、デジタル化・脱炭素社会への対応、グローバル化の進展など、スポーツを取り巻く状況は大きく変化し、社会環境の変化やスポーツニーズの多様化などへの対応を踏まえる。

★中学校運動部活動の状況が現行計画策定時から大きく変化しており、中学校部活動拠点校化・地域移行、小学校段階でのスポーツ活動について、市の対応等を反映する。

★観光とスポーツ活動を組み合わせたスポーツツーリズムの分野が注目されており、効果や今後の展開を反映する。

計画策定までのスケジュール（案）について

時 期	会 議 等	議 題 等	備 考
令和6年 4月	南砺市教育委員会	策定スケジュール等の説明	R6.4.17
5月	南砺市議会 全員協議会	策定スケジュール等の説明	R6.5.8
6月	第1回スポーツ推進審議会	後期計画の策定について ・ 諮問書の提出	R6.6.26
9月	第2回スポーツ推進審議会	後期計画（案）の策定について ・ 基本理念及び基本施策について ・ 策定方針及び重点施策の概要について	R6.10.16
11月	南砺市教育委員会	後期計画（案）の説明	R6.11.19
12月	第3回スポーツ推進審議会	後期計画（案）の策定について ・ 後期計画（案）の検討	R6.12.6
12月	南砺市議会 全員協議会	後期計画（案）について	R6.12.19
令和7年 1月	スポーツ推進審議会【書面】	後期計画（案）について	R6.12.27
1月	パブリックコメントの実施	後期計画（案）について	R7.1.15～2.5
2月	第4回スポーツ推進審議会	後期計画（案）の決定について	R6.2.20（予定）
3月	南砺市教育委員会	後期計画（案）の承認について	
3月	南砺市議会 全員協議会	後期計画の説明	

【 現行計画 】

目 標	生 涯 ス ポ ー ツ 社 会 の 実 現
基本理念	南砺市民一人ひとりの豊かなスポーツライフの充実
基本施策	<p>一 基本施策</p> <p>次世代を担う子どもたちの健全育成 ～幼児期から学齢期における運動機会の充実～</p> <p>一 施策目標と具体的施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの健全育成と生涯にわたるスポーツに親しもうとする心情や態度の醸成のために、学校と地域において、すべての子どもがスポーツに親しむことができる環境を整備します。こうした取組みを通して、運動の習慣化を図り、良好な生活習慣の確立と子どもの体力向上を目指します。 幼児期から運動に親しむ習慣づくり 学校における運動に関する活動の充実 家庭を取り込んだ運動習慣づくり
市民の運動機会の充実 ～市民のスポーツ実施率の向上～	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージで、市民がそれぞれの興味・関心等に応じて、スポーツを「する」「みる」「支える(育てる)」活動に参画できるようにします。 様々な参画方法で自然とスポーツを楽しみ、スポーツ実施率を高めます。そしてスポーツを通じて健康になつたり、毎日をいきいきと過ごしたりできるように、環境を整備します。 多様化する市民のスポーツ活動がより充実するために、その主な活動場所となる総合型地域スポーツクラブの育成に努めます。 <p>(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツ実施率の向上</p> <p>(2) 総合型地域スポーツクラブの充実</p>
チャンピオンスポーツの推進 ～全国や世界の舞台で活躍できる選手の育成と指導者の確保～	<ul style="list-style-type: none"> チャンピオンスポーツを推進するとともに、ジュニア期からの選手発掘・育成・強化の体制を整備します。 それぞれのスポーツ活動を支える人材や母体となる団体を育成し、それらが効果的に活用できる体制を整備します。 <p>(1) 南砺市体育協会と連携した事業の展開</p> <p>(2) 競技力の向上につながる支援と「トップアスリート教室」の開催</p> <p>(3) 指導者の確保と育成</p>
スポーツ施設の効率的な運営・整備と活用 ～地域で支えるスポーツの拠点づくり～	<ul style="list-style-type: none"> 市民が様々なスポーツに気軽に親しめるよう、体育施設の効率的な活用を図ります。 合わせて利便性、安全性を向上させ、利用促進を図ります。 <p>(1) 社会体育施設や学校体育施設の有効活用</p> <p>(2) 指定管理者による適切な管理・運営</p>

【 後期計画 (案) 】

目 標	生 涯 ス ポ ー ツ 社 会 の 実 現
基本理念	南砺市民一人ひとりの豊かなスポーツライフの充実
基本施策	<p>一 基本施策</p> <p>健やかな子どもたちの育成と学校体育・スポーツの充実 ～幼児期から学齢期における運動機会の充実～</p> <p>一 施策目標と具体的施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 健やかな子どもたちの育成と生涯にわたるスポーツに親しもうとする心情や態度の醸成のために、学校と地域において、すべての子どもがスポーツに親しむことができる環境を整備します。さらに、デジタル化を活用した取組にも目を向け、運動の習慣化を図り、良好な生活習慣の確立と子どもの体力向上を目指します。 幼児期から運動に親しむ習慣づくり 学校における運動に関する活動の充実 家庭を取り込んだ運動習慣づくり
市民の運動機会の充実 ～市民のスポーツ実施率の向上～	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージで、市民がそれぞれの興味・関心等に応じて、スポーツを「する」「みる」「支える(育てる)」活動に参画できるようにします。 障がいの有無に関わらず、誰もが様々な参画方法で自然とスポーツを楽しみ、スポーツ実施率を高めます。そしてスポーツを通じて健康になつたり、毎日をいきいきと過ごしたりできるように、環境を整備します。 多様化する市民のスポーツ活動がより充実するために、その主な活動場所となる総合型地域スポーツクラブの育成を図ります。 <p>(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツ実施率の向上</p> <p>(2) 総合型地域スポーツクラブの活動の充実</p>
トップアスリートの育成 ～全国や世界の舞台で活躍できる選手の育成と指導者の確保～	<ul style="list-style-type: none"> 「トップアスリート」の育成を推進するとともに、ジュニア期からの選手発掘・強化の体制を整備します。 それぞれのスポーツ活動を支える人材や母体となる団体を育成し、それらが効果的に活用できる体制を整備します。 <p>(1) 南砺市スポーツ協会と連携した事業の展開</p> <p>(2) 競技力の向上につながる支援と「トップアスリート教室」の開催</p> <p>(3) 指導者の確保と育成</p>
スポーツ施設の効率的な管理・運用 ～地域で支えるスポーツの拠点づくり～	<ul style="list-style-type: none"> 市民が様々なスポーツに気軽に親しめるよう、スポーツ施設の効率的な活用を図ります。 合わせて利便性、安全性を向上させ、利用促進を図ります。 <p>(1) スポーツ施設の有効活用</p> <p>(2) スポーツ施設の適切な管理と効率的な運用</p>

施策目標達成のために参考とする指標

【 現行計画 】

基本施策1 次代を担う子どもたちの健全育成
～幼児期から学齢期における運動機会の充実～

指標名	現況 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
平均合計得点 体力・運動能力調査による市児童生徒の「平均合計得点」	小5男子 54.9点 小5女子 58.9点 中2男子 41.8点 中2女子 52.0点	小5男子 56.0点 小5女子 59.0点 中2男子 43.5点 中2女子 53.0点
50m走タイム 体力・運動能力調査〔50m走〕による市児童生徒の「平均値(タイム)」	小5男子 9.80秒 小5女子 9.99秒 中2男子 8.26秒 中2女子 8.88秒	小5男子 9.40秒 小5女子 9.55秒 中2男子 8.00秒 中2女子 8.75秒
週1・2日以上運動する児童生徒の割合 体力・運動能力調査「運動に関する調査」による市児童・生徒のスポーツ実施状況	小5男子 90.4% 小5女子 89.9% 中2男子 89.1% 中2女子 80.9%	小5男子 93.0% 小5女子 91.0% 中2男子 95.0% 中2女子 85.0%
親子運動教室の実施園・実施校の割合 保育園・認定こども園の「元気っ子教室」や小学校の「PTA親子教室」における親子で行う運動教室の実施状況	(保育園・認定こども園 14園) 5園で7教室 (小学校 9校) 3校で3教室	保育園・認定こども園全14園 小学校 全9校



【 後期計画 (案) 】

基本施策1 健やかな子どもの育成と学校体育・スポーツの充実
～幼児期から学齢期における運動機会の充実～

指標名	現況 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
平均合計得点 体力・運動能力調査による市児童生徒の「平均合計得点」	小5男子 53.8点 小5女子 57.0点 中2男子 42.2点 中2女子 50.1点	小5男子 56.0点 小5女子 59.0点 中2男子 43.5点 中2女子 53.0点
50m走タイム 体力・運動能力調査〔50m走〕による市児童生徒の「平均値(タイム)」	小5男子 9.64秒 小5女子 9.84秒 中2男子 8.18秒 中2女子 9.11秒	小5男子 9.40秒 小5女子 9.55秒 中2男子 8.00秒 中2女子 8.75秒
週1・2日以上運動する児童生徒の割合 体力・運動能力調査「運動に関する調査」による市児童・生徒のスポーツ実施状況	小5男子 87.6% 小5女子 88.1% 中2男子 91.1% 中2女子 78.2%	小5男子 93.0% 小5女子 91.0% 中2男子 95.0% 中2女子 85.0%
親子運動教室の実施園・実施校の割合 保育園・認定こども園の「元気っ子教室」や小学校の「PTA親子教室」における親子で行う運動教室の実施状況	保育園・認定こども園 21教室 10園 小学校・義務教育学校 4校 8教室	保育園・認定こども園 32教室 16園 小学校・義務教育学校 9校 18教室



基本施策2 市民の運動機会の充実
～市民のスポーツ実施率の向上～

指標名	現況 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
週1回以上スポーツを行っている市民の割合 「南砺市総合計画市民意識調査」による成人の運動やスポーツの実施状況	40.3%	50.0%
総合型地域スポーツクラブ加入率 年度内市内総合型クラブの総会員数 市人口	17.9% (※H31.3.1) 17.2% (※R1.10.1)	18.0%

基本施策2 市民の運動機会の充実
～市民のスポーツ実施率の向上～

指標名	現況 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
週1回以上スポーツを行っている市民の割合 「南砺市総合計画市民意識調査」による成人の運動やスポーツの実施状況	43.2%	50.0%
総合型地域スポーツクラブ加入率 年度内市内総合型クラブの総会員数 市人口	16.5%	18.0%

基本施策3 チャмпピオンスポーツの推進

～全国や世界の舞台で活躍できる選手の育成と指導者の確保～

指 標 名	現況 (令和元年度)	目 標 値 (令和6年度)
<p>全国大会等の南砺市出場選手の割合 <small>国体及び高校総体の南砺市出場選手数 県選手数</small></p>	<p>[国民体育大会] 冬季 51.9% 夏季 5.0% 県全体 11.1% [高校総体] 冬季 58.3% 夏季 4.7% 県全体 6.3%</p>	<p>[国民体育大会] 冬季 55.0% 夏季 6.5% 県全体 18.0% [高校総体] 冬季 60.0% 夏季 7.5% 県全体 10.0%</p>
<p>奨励金交付者数 <small>全国大会及びブロック大会出場に対する 奨励金の交付者数 (のべ人数)</small></p>	465人 (※H30)	480人
<p>トップアスリート等の活用回数 <small>市内で開催されたトップアスリート等による 教室や大会の開催回数 (年間)</small></p>	教室開催 1回 大会開催 1回	教室開催 2回 大会開催 3回



基本施策3 トップアスリートの育成

～全国や世界の舞台で活躍できる選手の育成と指導者の確保～

指 標 名	現況 (令和5年度)	目 標 値 (令和11年度)
<p>全国大会等の南砺市出場選手の割合 <small>国体及び高校総体の南砺市出場選手数 県選手数</small></p>	<p>[国民体育大会] 冬季 53.1% 夏季 7.9% 県全体 14.2% [高校総体] 冬季 67.9% 夏季 5.5% 県全体 9.0%</p>	<p>[国民スポーツ大会] 冬季 55.0% 夏季 6.5% 県全体 18.0% [高校総体] 冬季 60.0% 夏季 7.5% 県全体 10.0%</p>
<p>奨励金交付者数 <small>全国大会及びブロック大会出場に対する 奨励金の交付者数 (のべ人数)</small></p>	454人	480人
<p>トップアスリート等の活用回数 <small>市内で開催されたトップアスリート等による 教室や大会の開催回数 (年間)</small></p>	教室開催 1回 大会開催 2回	教室開催 2回 大会開催 3回



基本施策4 スポーツ施設の効率的な運営・整備と活用

～地域で支えるスポーツ拠点づくり～

指 標 名	現況 (令和元年度)	目 標 値 (令和6年度)
<p>スポーツ施設利用者数 <small>市内社会体育施設および学校体育施設の 利用者数 (年間のべ人数)</small></p>	<p>[社会体育施設] 体育館 343,647人 グラウンド 95,401人 プール 84,814人 その他体育施設 41,197人 計 565,059人 [学校体育施設] 88,685人 (※ともにH30)</p>	<p>[社会体育施設] 体育館 354,000人 グラウンド 97,000人 プール 86,000人 その他体育施設 43,000人 計 580,000人 [学校体育施設] 100,000人</p>

基本施策4 スポーツ施設の効率的な管理・運用

～地域で支えるスポーツの拠点づくり～

指 標 名	現況 (令和5年度)	目 標 値 (令和11年度)
<p>スポーツ施設市民一人あたりの利用回数 <small>人口に対する市内社会体育施設および 学校体育施設の利用者数 (年間のべ人 数) の割合 (利用者数/人口)</small></p>	<p>[社会体育施設] 利用者数 475,807人 R6.3人口 46,585人 一人当たりの利用回数 10.21回 [学校体育施設] 利用者数 76,344人 R6.3人口 46,585人 一人当たりの利用回数 1.64回</p>	<p>[社会体育施設] 一人当たりの利用回数 11.50回 [学校体育施設] 一人当たりの利用回数 1.85回</p>

第 5 次南砺市子ども読書活動推進計画(案)について (令和 7 年度～令和11年度)

1 趣旨

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものである。

令和 4 年 3 月に策定した第 4 次推進計画では、子どもの発達段階に応じた読書活動の推進と、家庭・地域、市立図書館、学校や社会全体における読書活動の推進を基本方針として取り組んできた。

計画期間が 5 年毎の令和 9 年 3 月で終了する予定となっているが、国の「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(R5.3)及び県の「第五次富山県子ども読書活動推進計画」

(R6.3)の策定された事に加え、南砺市では、デジタル田園都市国家構想交付金を利用した図書館デジタル化推進事業等に取り組んだことより、令和 6 年度から図書館の体制も変更しました。これらの変化に対応するには、計画の修正が必要となったことから、第 4 次計画の基本的な考えを引き継ぎ、第 5 次の計画を策定するもの。

2 第 5 次南砺市子ども読書活動推進計画体系について

子ども読書活動の推進のため、目指すべき方向を、次の 2 つの基本方針とし、その具体的な方策、更にその基本施策に基づき策定します。

基本方針 1 全ての子どもたちの読む喜びを育む取組の推進

①発達段階や多様性に応じた子どもたちの読書活動の推進

⇒子どもの読書活動の推進の対象年齢を 4 つに分け、読書に関する発達段階ごとの特徴に応じて、読書活動を推進します。

- ・乳幼児期、小学生期、中学生期、高校生期における読書活動の推進
- ・多様な子どもたちにおける読書活動の推進

基本方針 2 家庭・地域、図書館、学校等を通じた社会全体での取組の推進

①家庭・地域における子どもの読書活動の推進

⇒読書が生活の中で位置付けられ継続して行われるよう、読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たします。また、子どもの身近なところで本と親しむ環境をつくります。

- ・家庭、保育園・認定こども園、児童館・子育て支援センター、保健センター、交流センターにおける読書活動の推進

②市立図書館における子どもの読書活動の推進

⇒誰でも気軽に利用でき、必要な知識を得ることができます。各施設に必要な資料や情報を提供し、読書活動の中核的な役割を担っていきます。

- ・読書環境の整備、図書館資料の充実、読み聞かせおはなし会の開催、司書の配置と職員の資質向上、啓発広報、図書館ネットワークの強化

③学校における子どもの読書活動の推進

⇒生涯にわたって学び続けるための読書力と読書の習慣を身に付けていきます。

- ・学校図書館資料の充実、司書教諭、学校図書館担当職員の配置、学校における読書環境の整備、学校における読書指導の充実

④社会全体における子どもの読書活動の推進

⇒子どもと本を結ぶために、市立図書館と関係機関・地域と連携・協力し、社会全体で読書に関する理解を高めていきます。

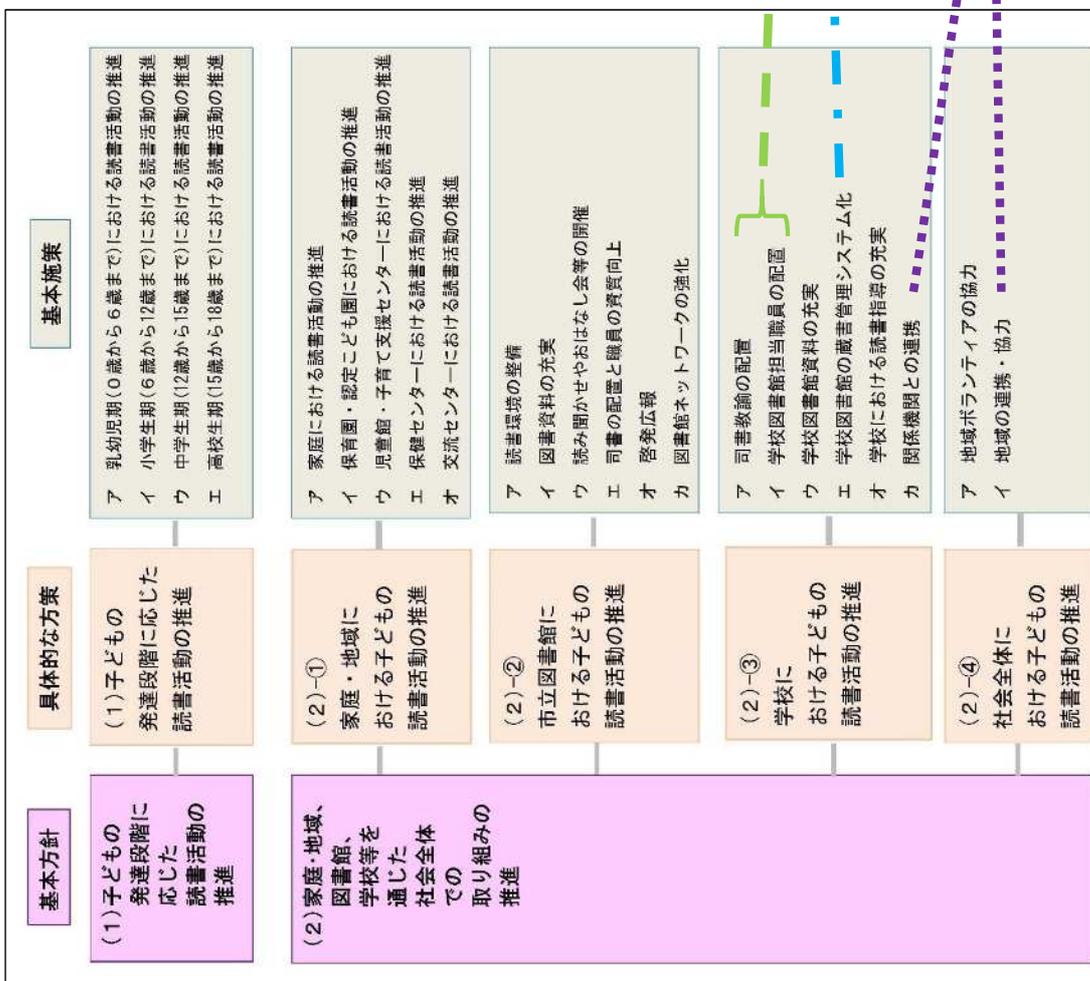
- ・地域ボランティアにおける読書活動の推進、関係機関との連携・協力の推進

3 計画策定までのスケジュール(案)について

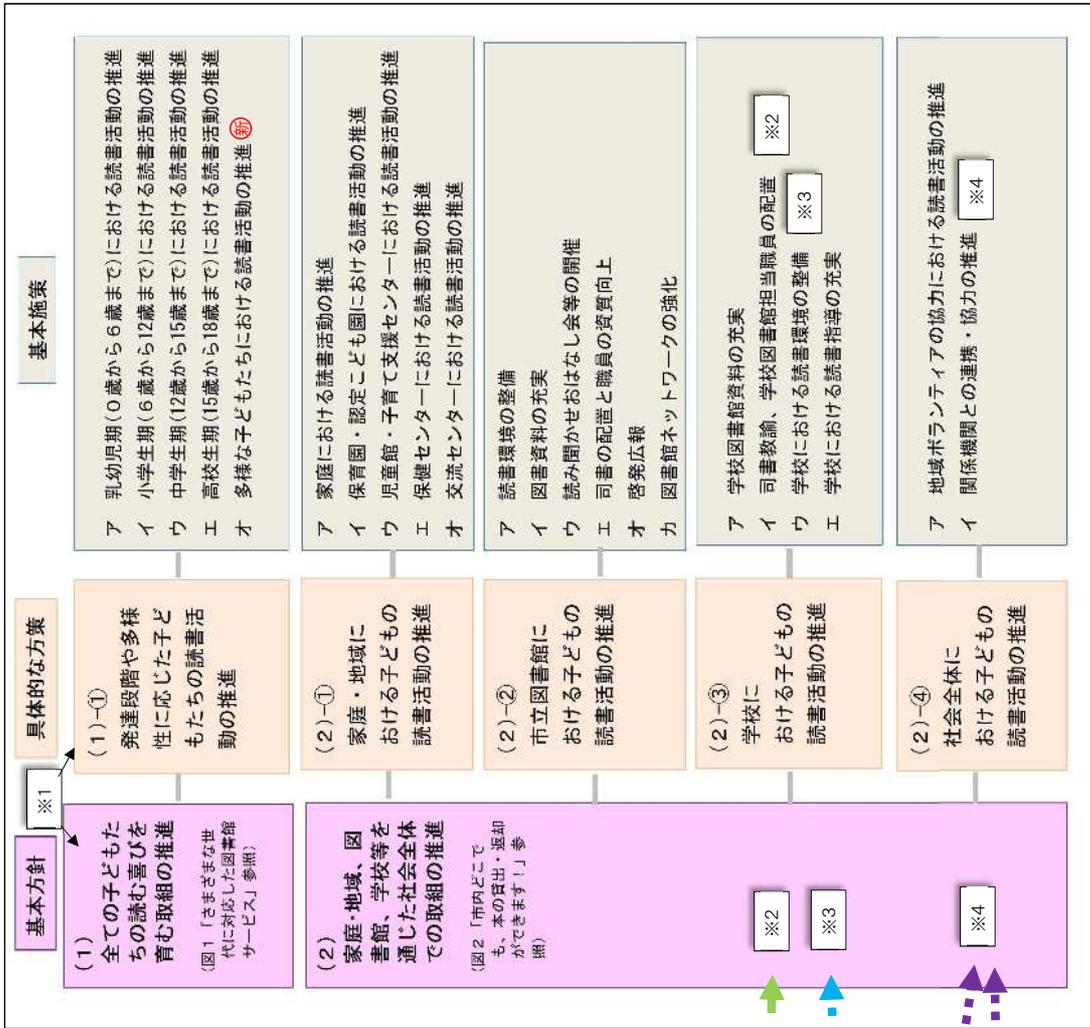
時 期	会議等	議題等
令和6年4月	南砺市教育委員会	策定趣旨及びスケジュール等の説明
5月	南砺市議会 全員協議会	策定趣旨及びスケジュール等の説明
8月	第1回策定委員会	概要説明、策定スケジュール等の説明、 第4次計画の検証
10月	第2回策定委員会	計画案の協議
11月	南砺市教育委員会	計画案の承認
12月	南砺市議会 全員協議会	計画案の説明
令和7年1月	第3回策定委員会	計画案の協議
2月	パブリックコメントの実施	
3月	南砺市教育委員会	計画案の承認
3月	南砺市議会 全員協議会	推進計画の説明・報告

南砺市子ども読書活動推進計画 新旧比較表

【 現 計 画 】 第4次



【 新 計 画 (案) 】 第5次



※1 全ての子どもたち、多様性に応じた子どもたちを対象にする計画に変更
 ※2 「ア 司書教諭の配置」と「イ 学校図書館担当職員の配置」を、「イ 司書教諭、学校図書館担当職員の配置」へ一本化
 ※3 「エ 学校図書館の蔵書管理システム化」は、令和6年度の学校図書館システムが全校に整備されたため削除、「ウ 学校における読書環境の整備」へ変更
 ※4 「カ 関係機関との連携」と「イ 地域の連携・協力」を、「イ 関係機関との連携・協力の推進」にまとめた

令和 7 年度南砺市社会教育推進大会の実施について

今年度、市誕生 20 年企画として 11 月 23 日に開催しました「教育フェスティバル～南砺で育つ子どもたち～」におきまして、園児による「ステージ発表」や児童・生徒による「ふるさとに関する学習発表」に多くの子どもたちの参加をいただきました。

今回のこの発表が、園児や児童・生徒にとっても市民にとっても、大変素晴らしい効果を発揮する取り組みであることを改めて認識することができたことから、これまで毎年 2 月に開催してきました「社会教育推進大会」の内容に、組み込ませていきたいと考えております。

なお、開催時期については今年度同様に 11 月とし、また、「社会教育推進大会」の名称も新たな名称で実施することとしたいと考えています。

【実施案】

企画名称	「社会教育推進大会」→ <u>新たな名称</u>
開催時期	<u>11 月中旬の土曜日または日曜日の午後</u>
開催場所	福野文化創造センターヘリオスまたは井波総合文化センター
実施内容	第 1 部 市内幼稚園・保育園・認定こども園のステージ発表、 および、市内小・中・義務教育学校のふるさと学習発表 第 2 部 南砺市教育委員会表彰式 第 3 部 著名人による生涯学習事業に関する講演会

- ・図書館の取組紹介、南砺市生涯学習講座の作品展示、各種団体の活動報告

【日程案】

令和 7 年度の開催日について

候補日：令和 7 年 11 月 8 日（土）、9 日（日）、15 日（土）、16 日（日）

- ・ステージ発表の方法について
（案）毎年、幼稚園・保育園・認定こども園から 2 園／年
小学校・義務教育学校前期課程から 1 校と、
中学校・義務教育学校後期課程から 1 校、併せて 2 校／年
（現在、小学校 7 校、中学校 6 校、義務教育学校 2 校 …約 8 年で一巡する。）
- ・発表時間について
（案）令和 6 年 11 月 23 日の教育フェスティバル同様に、1 園（校）あたり 10 分程度とする。

【新たな名称について】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| （案）・南砺市生涯学習推進大会 | ・南砺市生涯学習フェスティバル |
| ・なんと生涯学習フェス | ・南砺市教育フェスティバル |
| ・なんと教育の集い | ・なんと教育フェス |
| ・なんと学習フェス | |

（以下参考）

- ・なんとキッズライツフェス（子どもの権利条約フォーラム）
- ・なんとキッズライツ DAY（こどもの権利イベント）

令和7年度 なんと生涯学習フェス（仮称） 開催要項（案）

（旧 南砺市社会教育推進大会）

1 趣 旨

南砺市の教育関係者及び生涯学習関係団体や市民が一堂に会し、新しい時代の生涯学習について考える。

市内幼稚園・保育園・認定こども園の園児がステージ発表を披露し、また、市内小中学校・義務教育学校の児童・生徒が、ふるさとに関する総合学習の成果を地域の方々に発表することで、園児や児童・生徒の自己有用感の向上や郷土愛の醸成を図るとともに、子どもたちの成長にふれることで、市民の自ら学ぶ機会と意識のさらなる醸成に努める。

2 主 催

南砺市教育委員会

3 日 時

令和7年11月 日（ ） 13：30～16：30

4 会 場

福野文化創造センターヘリオス または 井波総合文化センター

5 日 程

13：00	受付・開場	
13：30	開会挨拶	南砺市教育長
13：35	幼稚園・保育園・認定こども園のステージ発表（10分×2園）	
	および、ふるさと学習発表（10分×2校）	（40分）
14：15	休憩	（5分）
14：20	令和7年度 南砺市教育委員会表彰式	（30分）
	・来賓挨拶 南砺市長・南砺市議会議長・県議会議員	
14：50	休憩	（10分）
15：00	記念講演	（90分）
	・講 師	〇〇 〇〇 氏
	・演 題	
16：30	閉会挨拶	社会教育委員長
	終了	

6 その他

図書館の取組紹介、南砺市生涯学習講座の作品展示、各種団体の活動報告を同施設内で実施（大会当日と、前日または翌日の2日間 10：00～16：30）

資料 9

当面の主な行事予定

[令和7年2月1日現在]

期 日	曜日	時間	行 事 内 容	場 所
2月～3月			小学生スポーツ・文化活動PRミーティング	各学校
3月13日	木	9:00	市立中学校・義務教育学校卒業式	各中学校
3月17日	月	9:00	市立小学校卒業式	各小学校
3月20日	木	9:00	第19回市民体育大会（スキー競技）	たいらスキー場
4月9日	水		市立学校入学式 （午前：小学校・義務教育学校、午後：中学校）	各学校
4月13日	日		南砺市スポーツ少年団入団式	福野体育館
5月下旬	日	14:00	令和6年度南砺市民大学講演会 （南砺市民大学開講式）	井波総合文化センター
6月中旬			令和7年度 第1回南砺市社会教育委員会	南砺市役所
11月中旬			（仮称）なんと生涯学習フェス（旧 南砺市社会教育推進大会）	未定